

医療費控除って？

医療費控除は、自分自身や家族のために支払った **1年間の医療費の総額が10万円** を超えた場合、確定申告をすれば所得控除(税金の還付)を受けることができる制度です。

対象は…

- 診察費または治療費
- 治療または療養のために必要な医薬品の購入費など
 - ・ 通院費や医療用器具などの購入代や賃借料など通常必要なもの
 - ・ 診察や治療を受けるために直接必要な義歯などの購入費



歯科治療での具体例は…

治療のための費用

- ・ 不正咬合の歯列矯正、インプラント治療、むし歯治療、歯周病治療など
- ・ タクシーなど公共交通機関を利用した交通費

審美・予防のための費用

- ・ 審美を目的としたホワイトニングや歯列矯正
- ・ 自家用車で通院したときのガソリン代や駐車料金

…………… 詳細は税務署までお問い合わせください。

医療費控除の手続き

- その年1年(1/1~12/31)分の医療費控除は、翌年2/16~3/15の確定申告時に行います。
- 支払いを証明する領収書などを確定申告書に添付するか提示することが必要です。交通費は、氏名・理由・日付・利用交通機関を明記したメモを使います。
- ご家族の場合、所得の多い方が医療費控除を申請したほうが還付額が多くなります。万が一、申請し忘れていたり制度を知らなかったりした場合でも、5年以内であれば遡って申請ができます。
- 医療費控除額は以下のようにして決定されます。

その年に
支払った
医療費

保険金などで
補填される
金額

10万円 (その年の所得金額が200万円
未満の方は所得金額の5%)

医療費
控除額

上限200万円

One
ポイント

申告の際に領収書や交通費の支払いメモが必要になります。
面倒がらず、きちんと保管しておきましょう。

医療費控除の

還付金はどのくらい戻ってきますか？

※平成27年4月1日現在の税制に基づき作成

課税所得	医療費総額	15万円	20万円	25万円	35万円	50万円	100万円
	税率	還付金の目安					
～195万円	5%	2,500円	5,000円	7,500円	12,500円	20,000円	45,000円
195万～330万円	10%	5,000円	10,000円	15,000円	25,000円	40,000円	90,000円
330万～695万円	20%	10,000円	20,000円	30,000円	50,000円	80,000円	180,000円
695万～900万円	23%	11,500円	23,000円	34,500円	57,500円	92,000円	207,000円
900万～1,800万円	33%	16,500円	33,000円	49,500円	82,500円	132,000円	297,000円
1,800万円～4,000万円	40%	20,000円	40,000円	60,000円	100,000円	160,000円	360,000円
4,000万円～	45%	22,500円	45,000円	67,500円	112,500円	180,000円	405,000円

- 家族構成や家族の収入、保険料等によりバラつきがありますので、減税額はあくまで目安です。
- 保険金などで補填される金額は、医療費総額より差し引かれます。

例えば…

case1

課税所得300万円の方の医療費総額が35万円の場合

$$\begin{array}{ccc} \text{医療費控除額} & \text{税率} & \text{還付金} \\ \boxed{25\text{万円}} \text{ (医療費総額35万円-10万円)} & \times 10\% = & \boxed{2\text{万}5000\text{円}} \end{array}$$



$$\begin{array}{ccc} \text{医療費総額} & & \text{実際の負担額} \\ \boxed{35\text{万円}} - \boxed{2\text{万}5000\text{円}} & = & \boxed{32\text{万}5000\text{円}} \end{array}$$

case2

課税所得950万円の家族の医療費総額が100万円の場合

$$\begin{array}{ccc} \text{医療費控除額} & \text{税率} & \text{還付金} \\ \boxed{90\text{万円}} \text{ (医療費総額100万円-10万円)} & \times 33\% = & \boxed{29\text{万}7000\text{円}} \end{array}$$



$$\begin{array}{ccc} \text{医療費総額} & & \text{実際の負担額} \\ \boxed{100\text{万円}} - \boxed{29\text{万}7000\text{円}} & = & \boxed{70\text{万}3000\text{円}} \end{array}$$